

各位

2018年3月26日

株式会社アプリックス

(コード番号:3727 東証マザーズ)

## 水処理システムをIoT化するオールインワンパッケージ「HARPS™」を4月1日に発売

～ 浄水器のフィルター寿命監視に加え、各種センサーに対応したサービスを提供予定 ～

IoT (Internet of Things) 製品向けソリューションの開発を手掛ける株式会社アプリックス(本社:東京都新宿区、代表取締役 兼 取締役社長:長橋賢吾、以下「アプリックス」)は、アメリカとヨーロッパで、2018年4月1日から「HARPS™(ハープス)」の販売を開始します。日本での発売は2018年夏を予定しています。「HARPS」は、水処理システムに関する情報を、インターネット経由でモニタリング可能にするためのパッケージ製品です。今後は国内外の浄水器メーカー、飲食店、住宅設備メーカーといった浄水器を扱う法人、および水を使う機械、工場、施設などを販売・所有している法人に対して「HARPS」を提案していきます。

### <「HARPS」の特長>

「HARPS」には、センサーの情報をインターネットに発信するための装置(センサーゲートウェイ)、スマホアプリ、専用のクラウドサービスなどが含まれています。

パッケージに含まれる装置やセンサーを水処理システムに取り付けるだけで、専用クラウドサービスを使用して水処理システムのモニタリングを開始できます。IoTに関する専門知識、水処理システムの工事や改造、新たな開発作業はいずれも不要です。



HARPS 構成イメージ

### <「HARPS」が提供するサービス>

以下のサービスを4月1日から提供します。

サービス名	機能
流量と時間監視	流量センサーを接続し、浄水器のフィルターの使用状況や交換時期を監視するほか、水の使用量を一定時間ごとに記録します。
カスタマイズ	さまざまな種類の流量センサーへの対応など、「HARPS」パッケージのカスタマイズをアプリックスが行います。

### <「HARPS」が将来提供予定のサービス>

「HARPS」のモニター版をご利用いただいた企業\*1から、流量センサー以外にも対応してほしいというご要望を多くいただいたため、現在「HARPS」を、水処理システム全般に適用可能な製品として機能強化中です。

今後は以下のような、水に関するさまざまなセンサーに対応したサービスを提供予定です。

サービス名	機能
RO膜性能監視	簡易TDSセンサー(水に溶けている電解物質の除去率を測定するセンサー)に接続し、RO膜(逆浸透膜)の交換時期を監視します。
漏水監視	漏水センサーに接続し、水漏れを監視します。
温度監視	温度センサーに接続し、水温を監視します。
水圧監視	圧力センサーに接続し、水圧を監視します。
CO2量監視	炭酸水の製造に使う炭酸ポンベの残量を監視します。

今後アプリックスは「HARPS」のサービスラインナップを拡充するとともに、「HARPS」のカスタマイズなどの受託開発も積極的に行い、お客様のニーズに合わせたきめ細かいIoT化支援を行っていきます。

## <「HARPS」提供物>

	<p><b>センサーゲートウェイ「IoTIZR™(アイオータイザー)」</b>          各種センサーに接続し、無線LANまたはBluetooth® Low Energy 経由で情報を発信する小型の装置です。          電源: micro USB B(レセプタクル) 500mA 以上          サイズ: L85mm * W50mm * H15mm (標準値)          重さ: 45g (標準値)          付属品: 流量センサー、USB AC アダプター          (付属品以外の流量センサーをご利用の場合はお問い合わせください)</p>
	<p><b>スマホアプリ「HARPS Toolkit」</b>          iOS 及び Android 用のアプリケーションです。          「IoTIZR」のセットアップで使用するほか、モバイル顧客リストとして使用することもできます。動作仕様などは、以下をご覧ください。</p> <p>[iOS] <a href="https://itunes.apple.com/jp/app/harps-toolkit/id1272009387?mt=8">https://itunes.apple.com/jp/app/harps-toolkit/id1272009387?mt=8</a>          [Android] <a href="https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.aplix.mybeaconlauncher.harpsAqua.std.admin">https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.co.aplix.mybeaconlauncher.harpsAqua.std.admin</a></p>
	<p><b>クラウドサービス「HARPS Dashboard」</b>          顧客情報と水処理システムの状態を管理するための WEB サービスです。          4月1日現在、流量と時間監視のサービスを提供していますが、今後はさまざまなセンサーに対応した、お客様が購入してすぐに使えるサービスを提供予定です。          ※画面はハメコミ合成です。</p>

## <「HARPS」の展示・デモ>

2018年3月26日(月)～29日(木)に米国で開催される「2018 WQA Convention & Exposition」で、「HARPS」の展示・デモを行います。詳細は3月26日付プレスリリース「米国水質協会主催の展示会「2018 WQA Convention & Exposition」に出展」をご覧ください。

## <「HARPS」に関する詳細及びお問い合わせ先>

「HARPS」に関する詳細や「IoTIZR」の詳しい仕様などは、[HARPS Web サイト](#)をご覧ください。

「HARPS」に関するご質問やご購入相談は、「[お問い合わせ](#)」からお送りください。

※1 2017年10月27日付プレスリリース「浄水器につなぐだけでIoT化できるオールインワンパッケージ「HARPS Aqua」を開発 ～ 「Aquatech Amsterdam 2017」でモニター版を無料配布 ～」参照。

以上

### ■株式会社アプリックスについて

アプリックスの使命は「ソフトウェアの力で世の中のあらゆる人々に幸せをもたらすこと」です。携帯電話でのJava利用という新しいフロンティアを切り開いた「JBlend」に続き、開拓中の分野が、IoT(Internet of Things)です。当社ではIoTモジュール(ビーコン)、スマホアプリ、クラウドサービス等のIoTソリューションを一貫して提供することで、家電製品等のIoT化を推し進め、「モノからの通知によって人々の生活を豊かにする」というコンセプトの実現を目指しております。

アプリックスのwebsite(投資家情報等): <http://www.aplix.co.jp/>

アプリックスのテクノロジー事業: <http://business.aplix.co.jp/>

### ■お問い合わせ先:

お問い合わせのページ: <http://www.aplix.co.jp/inquiry/>

※ 記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。